



概要

ヘッドアコースティクスのバッチ・プロセッサは3QUEST、PESQ、POLQAの為のMOS値をバッチ・ファイルとして別途システム・コンポーネツを必要とせず自動計算することを可能にします。

オプションとして、以下の追加アルゴリズムがバッチ計算用に利用可能です。(上記3種類のいずれかに加えて)：

- 3QUEST (ACOPT 21)
- 3QUEST SWB/FB (ACOPT 35)
- EQUEST (ACOPT 29)
- PESQ (ACOPT 16)
- POLQA (ACOPT 30)
- SNRI & TNL (ACOPT 28)
- Speech-based Double Talk (ACOPT 32)
- TOSQA (ACOPT 10)

説明

ヘッドアコースティクスのバッチ・プロセッサは3QUEST、PESQ、POLQAのMOS値の自動計算をヘッドアコースティクスの他のコンポーネツを必要とせずバッチ・ファイルを介して行うことができます。

バッチ・ファイルの中でユーザーはバッチ計算にどのファイルを使用するか(信号処理前、信号処理済、クリーン・スピーチ信号を)指定します。ファイルの順番もバッチ・ファイルの中で指定します。バッチ・プロセッサはWavや生データの入力もサポートしますのでヘッドアコースティクス・フォーマットのファイルでなくても使用可能です。

次にバッチ・ファイルはバッチ・プロセッサにローディングされます。バッチ・ファイルの中でどのファイルを指定したかはプログラム・ウィンドウで確認ができます。個々の計算の設定はそれぞれのアルゴリズムに対して個別に行います。フル・レンジまたはサブ・レンジのファイルが分析可能です。その後バッチ・ファイルが起動し計算結果がテキスト・ファイルの形で保存されます。加えてより詳細な結果をExcel®あるいはSQLiteファイルにエクスポート可能です。

アプリケーション

・下記によるテレコム端末の品質評価

- 3QUEST (ETSI EG 202 396-3と TS 103 106)
- PESQ (ITU-T P.862)
- POLQA (ITU-T P.863)

標準納入アイテム

- ・バッチ・プロセッサ セットアップCD
 下記いずれか一つ：
 -3QUEST Batch (Code 6977)
 -PESQ Batch (Code 6981)
 -POLQA Batch (Code 6982)
- ・USBトングル 上記いずれか一つのライセンス・ファイル
 ※ネットワーク・オプションはございません。
 PESQ/POLQAの場合はトングル2つとなります。
- ・SMA 1年間のソフトウェア保守とアップデート契約(1年経過後は毎年有償にて更新頂けます。)

システム要件

- ・ACQUAデータシート(D6810)に記載のミナムの仕様条件を備えたPC
- ・※バッチ・プロセッサの使用にはACQUA及び如何なるヘッドアコースティクスのコンポーネツも必要ありません。

オプション

- 下記のアルゴリズムは該当するソフトウェア・ライセンス・オプションをご注文頂くことによりアクティベート可能です：
- ・3QUEST (ACOPT 21)、Code 6844
 - ・EQUEST (ACOPT 29)、Code 6856
 - ・PESQ (ACOPT 16)、Code 6836
 - ・POLQA (ACOPT 30)、Code 6857
 - ・SNRI & TNL (ACOPT 28)、G.160 Appendix II準拠、Code 6855
 - ・Speech-based Double Talk (ACOPT 32) Code 6859
 - ・TOSQA (ACOPT 10) Code 6820



リーガル、商標について：

Microsoft®, Excel®, Windows®はマイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
 POLQA®はオプティコム GmbHの登録商標です。
 PESQ®はオプティコム GmbHとサイテックス Ltd.の登録商標です。
 その他全てのブランド及び製品名はそれぞれの所有者の商標或いは登録商標です。
 この情報には変更の可能性があります。
 ©2017 ヘッドアコースティクス GmbH 無断複製禁止